

# THE JOURNAL OF OHARA INSTITUTE FOR SOCIAL RESEARCH

No. **761** March 2022

# 大原社会問題研究所雑誌

**761** 2022.3

## Special Issue : Thinking of Structural Racism in the United States : History and the Realities (1)

- Introduction to the Special Issue ..... MINAMI Shuhei
- Color Line Demarcation and the “New Immigrants” :  
American Racial Society in the First Half of the 20th Century..... NAKANO Kotaro
- Abolishing Restrictive Covenants in the United States :  
The Impact of 1948 *Shelley v. Kraemer* Decision ..... TAKEI Hiroshi
- Is Affirmative Action Racial Discrimination against Asian Americans?  
..... MINAMIKAWA Fuminori
- “The Sword of Expression” : The Watts Writers Workshop in the Struggle  
against Systemic Racism in Los Angeles..... TSUCHIYA Kazuyo

## Article

- A Career-Path Analysis on Chief of Health and Welfare Bureau for Elderly of  
Ministry of Health, Labour and Welfare..... KONDO Takaaki

## Book Review

- FUKUMOTO Mayumi, *Genealogy of Kindergartens and Day Nurseries in Urban  
Areas in Japan: Associationism and the Suburban Utopia*..... SAWAYAMA Mikako

Bibliography of Publication on Labour and Social Issues

Monthly Research Meeting ..... KANEKO Ryoji

The Institute's Activities in November 2021

## 【特集】アメリカの構造的差別を問う——歴史とその実態(1)

- |  |       |    |
|--|-------|----|
| 特集にあたって  | 南 修平  | 1  |
| カラーラインの形成と「新移民」<br>——20世紀前半のアメリカ人種社会                   | 中野耕太郎 | 4  |
| アメリカ合衆国における制限的不動産約款の廃止<br>——1948年「シェリー対クレマー」判決の影響      | 武井 寛  | 21 |
| アフターマティヴ・アクションはアジア系差別か<br>——「公平な入試」論争とアメリカの人種秩序        | 南川文里  | 36 |
| 「表現という剣」——ワッツ・ライターズ・ワークショップと<br>ロスアンゼルスにおける制度的人種差別との闘い | 土屋和代  | 49 |
| <b>■論文</b>   |       |    |
| 厚生労働省老健局長のキャリアパス分析                                     | 近藤貴明  | 63 |
| <b>■書評と紹介</b>  |       |    |
| 福元真由美著『都市に誕生した保育の系譜』                                   | 沢山美果子 | 82 |
| 社会・労働関係文献月録  |       | 87 |
| 月例研究会  | 金子龍司  | 92 |
| 所 報 2021年11月   |       | 94 |

## OHARA INSTITUTE FOR SOCIAL RESEARCH

4342, Aiharamachi, Machida-shi, Tokyo, 194-0298, Japan

web site : <http://oisr-org.ws.hosei.ac.jp/>

e-mail : [oharains@adm.hosei.ac.jp](mailto:oharains@adm.hosei.ac.jp)

編集(兼)発行人  
法政大学大原社会問題研究所

〒194-0298 東京都町田市相原町4342 TEL 042(783)2305

定価1,018円(本体926円+税10%)

年間購読 12,000円(税込)

発行/法政大学大原社会問題研究所

発売所/法政大学出版局 3330-55001-7710

〒102-0071 東京都千代田区富士見2-17-1

TEL 03(5214)5540

郵便振替口座 00160-6-95814

一年間に起きた社会・労働分野の変化と  
課題がわかる貴重なデータブック

最新2021年版 第91集

# 日本労働年鑑

法政大学 大原社会問題研究所 編

— おもな内容 —

- 序章** 政治・経済の動向と労働問題の焦点  
**〈特集1〉** コロナ禍の雇用・暮らしへの影響とその構造的背景・政策課題  
**〈特集2〉** 医師の長時間労働問題と労働運動  
**第1部** 労働経済と労働者生活  
**第2部** 経営労務と労使関係  
**第3部** 労働組合の組織と運動  
**第4部** 労働組合と政治・社会運動  
**第5部** 労働・社会政策

〈付録〉 労働組合の現状 / 労働組合名簿 / 統計 / 年表

### 本年鑑5つの特徴

- ① その年に起きた社会・労働分野の変化や問題、課題を正確に記録、解説。「特集」と「5つの基本テーマ」で構成、収録。
- ② 特に重要なテーマについては、「特集」でさらに深く詳しく解説。
- ③ 政治・経済・経営・社会保障などの視点からも論述。
- ④ 理解が深まる豊富な図表とグラフ。
- ⑤ 社会全体の動きやポイントになる出来事を6つの分野に分けて「年表」で巻末に収録。

ハーバード大学歴史学教授(日本近現代史、労働史)

アンドルー・ゴードン

『日本労働年鑑』は、日本の社会、政治、社会政策の現在と過去の変容に関心のある人にとって貴重な情報源となります。過去50年で、おそらく今日ほど労働問題とそこから派生する経済、教育、社会福祉、社会運動の諸分野の課題が多くの人々の関心と呼んでいる時期はありません。私がこれらの問題について調べるとき、バランスのとれた詳しい情報源として最初に参照するのは『日本労働年鑑』です。

推薦します



本体16,500円(税込)  
A5判・上製・568頁

旬報社 〒162-0041 東京都新宿区早稲田鶴巻町544 中川ビル4F  
電話(03)5579-8974 FAX(03)5579-8975 http://www.junposha.com/

# 日本労働研究雑誌

No.739 2022年特別号 定価 937円(本体852円) 年間購読 11,244円(税込)

2021年労働政策研究会議報告 2021年労働政策研究会議準備委員会責任編集

- 【パネルディスカッション】** ●ジョブ型雇用は日本の雇用・労使関係と親和的か？  
 「ジョブ型雇用」を巡る議論をどのように理解すべきか—人事管理システム改革への示唆 佐藤 博樹  
 外資ジョブ型企業人事から見たジョブ型雇用の運用 馬場俊太郎  
 ジョブ型雇用は日本の雇用・労使関係と親和的か？ 松尾 剛志  
 「ジョブ型雇用」が日本の労働法にもたらす影響 竹内(奥野)寿
- 【自由論セッション】** ●高年齢者雇用分科会  
 高齢雇用者のジョブ・クラフティング研究の現状と課題 岸田 泰則  
 非正社員との処遇均衡問題は、高齢社員の人事管理を変革する力を持つのか 藤波美帆, 鹿生治行, 大木栄一
- 労働経済分科会  
 AI技術が雇用関係に与える影響—今後の研究課題への示唆 岩月 真也  
 2018年毎月勤労統計改革の失敗 高原 正之  
 金属産業3単産の企業規模間格差問題への取り組み 李 政 珍
- 労働法分科会  
 アメリカ・ニューヨーク州法における競争禁止特約の正当な利益 植田 達  
 「失業」なき労働市場への包摂?—イギリスにおける低所得稼働層の法政策を巡る一考察 林 健太郎  
 労基法39条1項の継続勤務要件に関する考察—労働契約間に空白が生じる場合の考慮要素について 平木健太郎
- 人的資源管理分科会  
 経営層の昇進選抜と人材育成—大手銀行を事例にして 桜井 創  
 従業員編成メカニズムに関する一考察 野村かすみ  
 地方自治体における非正規労働者の「準内部化」—福祉関係職場の事例 前浦 穂高, 古谷 真介

独立行政法人 労働政策研究・研修機構 〒177-8502 東京都練馬区上石神井 4-8-23  
☎ 03-5903-6255

# 労働の科学

Digest of Science of Labour

2022年1月号  
77巻1号

1

定価 1,200 円(税込)  
年間購読 13,000 円(税込)

## 【特集】コロナ禍に負けない生き方を目指して

- ◆ポストコロナ時代における児童養護施設の課題 .....堀場純矢
- ◆コロナ禍で苦しむ女性たちの声に耳を澄まして .....倉重 都
- ◆芸術は生きる喜び、明日への力 .....紫雲幸一
- ◆漂流者たち—クミジヨの肖像・10 .....本田一成
- ◆大原孫三郎と志水安三・8 .....兼田麗子
- ◆芸能従事者は今・7 .....森崎めぐみ
- ◆ILOインド・南アジアこぼれ話・9 .....川上 剛
- ◆「#教師のバトン」で伝わる教職員の過酷な勤務環境・8 .....藤川伸治
- ◆チャレンジ! SDGs・8 .....泉 貴嗣
- ◆雲仙・普賢岳噴火災害から30年、今こそ「記録」を伝えたい・3 .....松下英爾
- ◆Talk to Talk .....肝付邦憲
- ◆巻頭言 101年目の挑戦—労研の役割とあり方① .....濱野 潤
- ◆凡夫の安全衛生記・59 「予防できるとの期待」 .....福成雄三
- ◆歯の健康の取り組み .....福成雄三



〒151-0051 渋谷区千駄ヶ谷 1-1-12 桜美林大学内3階 公益財団法人 大原記念労働科学研究所  
 TEL: 03-6447-1435 FAX: 03-6447-1436 HP: http://www.isl.or.jp/